



言葉の単位

10~11ページ

言葉には五つの単位があり、**文章**↓**段落**↓**文**↓**文節**↓**単語**の順に小さくなっていく。

単語	文節
11ページ 文節をさらに意味の上で細かく区切ったひとまとまりの最小の単位。 僕は 毎朝 犬 の 散歩 を します 。 僕(主語)は 毎朝(述語) 犬(修飾語)の 散歩(修飾語)を(修飾語) します(述語)。	文を不自然に感じられない程度に短く区切ったひとまとまり。「ね」を入れて区切れるところが文節の切れ目。 ね、僕(主語)は ね、毎朝(述語) ね、犬(修飾語)の ね、散歩(修飾語)を(修飾語) ね、します(述語)。

文節どうしの関係

12~15ページ

文節どうしの関係には、**主語・述語の関係**、**修飾・被修飾の関係**、**接続の関係**、**独立の関係**、**並立の関係**、**補助の関係**の六種類がある。

主語・述語の関係
12ページ 「何 誰 が」にあたる文節と、「どうする」「どんなだ」「何だ」「ある(ない)・いる(いない)」にあたる文節との関係。 四年 ご に ワールドカップ が 行 われる。 四年(主語)ご(何が)に ワールドカップ(主語)が 行(述語)われる(述語)。

修飾・被修飾の関係	接続の関係	独立の関係	並立の関係	補助の関係
13ページ 「いつ」「どこで」「誰と」「何を」「どのように」「どのよう な 」など、ほかの文節の内容を詳しく説明する文節と、説明される文節との関係。 ゲームソフトが 新 たに 発 売された。 ゲームソフト(修飾語)が 新(修飾語)た(修飾語)に 発(修飾語)売(修飾語)された(被修飾語)。	14ページ 文と文、文節と文節などをつないで前後の関係を示す文節と、その後続く部分との関係。 今日 は 雨 だ。 け れど、 出 かけよう。 今日(接続語)は 雨(接続語)だ(接続語)。 け(接続語)れ(接続語)ど(接続語)、 出(接続語)か(接続語)け(接続語)よう(接続語)。	14ページ ほかの文節と直接の係り受けがなく、独立している文節と、それ以外の部分との関係。 ね え、 あ そこ の 湖 に 行 っ て み よう。 ね(独立語)え、あ(独立語)そこ(独立語)の(独立語)湖(独立語)に(独立語)行(独立語)っ(独立語)て(独立語) み(独立語)よう(独立語)。	15ページ 二つ以上の文節が、対等の役割で並んでいる関係。 彼 女 は 強 くて 優 しい 人 だ。 彼女(並立語)は 強(並立語)くて(並立語) 優(並立語)しい(並立語) 人(並立語)だ(並立語)。	15ページ 主な意味を表す文節と、補助的な意味を添える文節との関係。 父 が 新 しい 本 を 読 んで い る。 父(補助語)が 新(補助語)しい(補助語) 本(補助語)を(補助語) 読(補助語)んで(補助語) い(補助語)る(補助語)。

文の成分

20~25ページ

文を組み立てている各部分(各文節)を**文の成分**という。文の成分には、**主語(主部)**・**述語(述部)**・**修飾語(修飾部)**・**接続語(接続部)**・**独立語(独立部)**がある。「**部**」は二つ以上の文節が結びついて文の成分となっているもので、**連文節**という。

主語(主部)	述語(述部)	修飾語(修飾部)
20・23ページ 「何 誰 が」にあたる文節。 パ ソコンが 故 障した。 パ(主語)ソコン(主語)が 故(主語)障(主語)した(主語)。	21・23ページ 「どうする」「どんなだ」「何だ」「ある(ない)・いる(いない)」にあたる文節。 父の 作 った カ レー ライ スは お いしい。 父(述語)の 作(述語)った(述語) カ(述語)レー(述語)ライ(述語)スは(述語) お(述語)い(述語)しい(述語)。	22・23ページ 「いつ」「どこで」「誰と」「何を」「どのように」「どのよう な 」など、ほかの文節の内容を詳しく説明する文節。 朝 日が ゆ っくり 昇 る。 朝(修飾語)日(修飾語)が ゆ(修飾語)っ(修飾語)くり(修飾語) 昇(修飾語)る(修飾語)。

独立語(独立部)	接続語(接続部)
23・25ページ ほかの文節と直接の係り受けがなく、独立している文節。 夢 に ま で 見 た 国 、 そ こに 行 けるのだ。 夢(独立語)に(独立語)ま(独立語)で(独立語) 見(独立語)た(独立語) 国(独立語)、そ(独立語)こ(独立語)に(独立語) 行(独立語)ける(独立語)のだ(独立語)。	23・24ページ 文と文、文節と文節などをつないで前後の関係を示す文節。 日 の出が 見 たい。 し かし、 早 起き で きない。 日(接続語)の出(接続語)が 見(接続語)たい(接続語)。 し(接続語)か(接続語)し(接続語)、 早(接続語)起(接続語)き(接続語)で(接続語)き(接続語)ない(接続語)。

文の種類

26~27ページ

単文	重文	複文
26ページ 「主語・述語の関係」が一つだけの文。 山 並 み が ど こ ま でも 続 く。 山(主語)並(主語)み(主語)が ど(主語)こ(主語)ま(主語)でも(主語) 続(主語)く(主語)。	26ページ 「主語・述語の関係」が二つ以上あり、それが対等である文。 風 は 心 地 よ く、 日 差 し も 穏 やかだ。 風(主語)は 心(主語)地(主語)よ(主語)く(主語)、日(主語)差(主語)し(主語)も(主語) 穏(主語)か(主語)だ(主語)。	26ページ 「主語・述語の関係」が二つ以上あり、それが対等でない文。 姉 は 僕 が 作 った 料 理を ほ めた。 姉(主語)は 僕(主語)が(主語) 作(主語)った(主語) 料(主語)理(主語)を(主語) ほ(主語)め(主語)た(主語)。